

言語コミュニケーション学域の主な卒業論文テーマ

文学部での学びの集大成として、先輩たちが取り組んできた卒業論文のテーマの一部をご紹介します。多様なテーマが示すように、文学部では自らの興味・関心をもとに研究テーマを決め、学びを深めていくことができます。

コミュニケーション表現専攻

・日常会話における話題の転換を促す認知的要因
・インタビューアとインタビューイの笑いの機能 - 笑いの生起位置に着目して -
・レジ会計場面における「受け手行動」のマルチモーダル分析
・対話型バラエティ番組のオープンコミュニケーション構造とパーソナリティ ～マツコ・デラックスは今の時代に何を求められているのか?～
・マンガにおける物語構造の重要性とは - 手塚治虫『ブッダ』の分析 -
・BUMP OF CHICKEN の楽曲における感嘆表現の使用状況
・江國香織作品における透明感の考察 - 比喩表現に着目して -
・観光旅行のキャッチコピーにおける表現技法 - 女性を惹きつける工夫とは -
・創作小説『おじさんの虚像』～「おじさん構文」を取り巻く人々の群像劇～
・創作小説『S A W A』 - 現代社会の生きづらさから仮想世界にはまってしまう女性を描く -
・テレビ番組の出演者たちによるターンの共同構築
・サッカーの攻撃における非言語コミュニケーションの効果

言語学・日本語教育専攻

・コーパスに基づいた匂い表現の分析
・CM サウンドロゴの音韻論的特徴
・文末表現がもたらす聞き手の印象の変化
・からかい歌からみる方言の地域性
・言語音の印象（音象徴）の独立性に関する検証
・日米の表情表現イメージの比較 - ジブリアニメの表情に対する認識は日米で異なるのか -
・日本語学習者との会話における日本人大学生の配慮行動 - 異文化経験の有無による違い -
・＜教材開発＞中国人留学生向けの飲食店アルバイト用日本語教材の開発
・韓国で学ぶ日本語学習者の日本語学習動機の変容 - 日本のポップカルチャーを日本語学習のきっかけに -
・起点を表す名詞に伴う格助詞「に」「から」の使用と容認度

※2019 年度までの「言語コミュニケーション専攻」で提出された卒業論文テーマは、「コミュニケーション表現専攻」、「言語学・日本語教育専攻」の教育内容に該当するものをそれぞれ振り分けて示しています。